

SSBJ に対応したマテリアリティとは

～ 既存のマテリアリティをベースにした見直し方について ～

SSBJ 対応について、制度の概要は理解していても、実務に落とし込む段階で迷いを抱える企業は少なくありません。
「今あるマテリアリティを活用できるのか」「新たに策定し直すべきか」「財務的影響をどう整理・評価するのか」「何から、どのような順番で進めればよいのか」と、具体的な進め方に不安を感じているご担当者様も多いのではないでしょうか。
本セミナーでは、SSBJ 対応の全体像とマテリアリティの位置づけを整理したうえで、既存のマテリアリティを起点とした対応の進め方を、リスク・機会の洗い出しから、ビジネスモデルや財務への影響の評価、重要なリスク・機会の特定など、段階的に解説します。

☆このような方におすすめです
・社内で SSBJ 対応を推進する立場にある方
・SSBJ 対応の全体像や具体的な進め方を知りたい方
・財務的影響の評価など、実務の進め方に不安がある方

講座概要

◆日時　2026 年12月18日(金)15:00～16:00
◆会場　オンライン@Zoom
※参加 URL はお申込頂いた方にメールでご連絡いたします。
◆対象者　サステナビリティに関する情報開示やレポートの責任者・担当者
◆定員　50名
※定員になり次第締め切ります。
※同業他社のご参加につきましては、誠に恐縮ながらご遠慮願います。
◆参加費　無料
◆お問合せ　セミナー事務局 E-mail/application(ｱｯﾄﾏｰｸ)cre-en.jp
◆お申込み　https://forms.cloud.microsoft/r/w4VKarwhu3
よりお申し込みください。

登壇者

株式会社クレアン　コンサルタント　伊藤　雅和

＜株式会社クレアン＞
1988 年設立。サステナブルな社会を実現することを使命に、経営コンサルティング事業を展開。2000 年より大企業を中心にサステナビリティ推進体制の立ち上げ、マネジメントの推進、サステナビリティレポート、統合レポートをはじめとした情報開示およびステークホルダーとのコミュニケーション支援を一貫して行っています。